lobatus. lividus. litoralis linearis.

長柄ヲ有ス

n

也

n

小半月形

海濱 線形

=

在

n

鉛色

植物ノ學名ニ使用セル種名ノ解釋

テ開裂ス (完

)植物ノ學名ニ使用セル種名ノ解釋

(第五卷第六號ノ續キ

鄓

minimus. microphyllus. 小 極メテ小ナル 形 ノ葉ノ、 牧 野 小形ノ葉ヲ有スル 富 太

大形 ノ果實ヲ有

ス N

monanthus

Miyabei. Miyabeanus. mirabilis.

部へ

所教授) (理學博·

土

元北海道帝

moschatus. moschatellinus 麝香ニ 花

麝香ノ 似タル、麝香様ノ香氣アル 香氣アル

多花

多脈 ァ

multinervis multiflorus

multisectus.

多裂セ

n

日光 矮小ナ n

nikoensis nanus

山 (下野) ノ (下野)

(場合ニ

nikomontanus. 日光 1

micranthus. Maximowiczii

Maximowiczianus.

同學マース 上者 シ 氏

モウィッチ氏(露國

7

植

物

Mariesii. margalitaceus.

IJ

macrorrhizus macrophyllus ${
m macrocarpus}.$ lunulatus. longipes

真珠様ノ ドサ根アル、L 大葉ヲ有スル、

太キ根アル、長大ノ根、長大ナル葉ヲ有スル

大形

ノ果實ノ

microcarpus.

小形

ノ花ノ、

小形ノ花ヲ有ス

n

小形ノ果實ノ

小形ノ果實ヲ有

ス

n

nipponensis

H

3

リ日本本州ノ)

總狀花ノ	racemosus.	多年年!	perennans.
五ノ、五數ノ	quinatus.	Peplis (みそはぎ科ノ小草)ニ似タル	peploides.
四片ノ葉アル	quadrifolius.	鳥趾形ノ	pedatus.
密ニ花ヲ以テ滿サレタル	pycnanthus.	少數ノ花ヲ有スル	pauciflorus.
矮小ナル	pygmaeus.	小形ノ花ノ、小形ノ花ヲ有スル	parviflorus.
小ナル 緑小ナル 菲弱ナル 冽	pusillus.	豹紋アル、豹皮斑アル	pantherinus.
紅紫色ノ	prpuratus=purpureus.	ル 圓錐花穂	paniculatus.
淡紅紫色ノ	purpurascens.	ル、掌形ニ分裂セル	palmatus.
犯アル莖ヲ有スル 蝥狀ノ莖ヲ有ス	pterocaulis.	淡白色ナル	pallescens.
)ヲ起サスル	ptarmicus.	東方ノ	orientalis.
mica.) 三関タル	ptarmicoides.	少數ノ花ヲ有スル	oliganthus.
	psittasinus.	薬舗ノ、薬用ノ、商店ノ	officinalis.
多形ノ	polymorphus.	香氣アル、馨香アル	odorus.
雑居花ヲ有スル	polygamus.	香氣ヲ有スル	odoriferus.
にらねぎ即チリーキノ	Porrum.	西方ノ	occidentalis.
お蜀)ノ如キ葉アル「leucrium」Polium(脣形君ノにかく	polifolius.	倒卵形ノ	obovatus.
有スル	platyphyllus.	長橢圓形ノ	oblongus.
疎長毛アル	pilosus.	長橢圓形ノ葉ノ	oblongifolius.
有色ノ、染色アル、色彩アル	pictus.	ponicus. 同上	nipponicus=niponicus.

植物ノ學名ニ使用セル種名ノ解釋

ý

ŀ

學名ハ須ラク Hordeum sativum var. vulgare forma coereste (L.)

居レドモ是レハ其反對ニナラネバナラナイガ尙ホ精シク言へバはだかむぎハ其 vulgare 中ノ一品デ私

トス

<u>~</u>:

キ

Æ

ノデアルト考へル、此 coeleste

其

ਸ Hordeum sativum var. hexastichon.

だかむぎょ

間違 グ 裸

、テ書物 ナル

ニマデモ

書テ居ル人ガアッタガ實ニ捧腹絕倒

, 至

デアル、

又はだかむぎノ學名ト

(大麥ノ一品

ヲは シ

ガ

縠

粒

カラ離

トナリお

ほむぎガ var. vulgare.

植物名彙』ニハ其レ

2

穀ガ直

=

,

/ デ其名

ロガアル

然ルニ おほ

近時

ノ植物學者間 チ大麥ノ

=

はだか

むぎ即

チ

稞

麥

ハ

びむぎ即

異品

デアル ハ穂ニ

芒ノ無イ坊主変(大はだかむぎょハ其粰

斷 枝 其三十四

remotifiorus

腎臟形

疎 在 セ n 花ヲ ス

n

ヺ 淡有篦 麻Ricinus communis.) ズル

枝 片 葉 (其三十四)

薔ノた

牧 富 太 腴

むぎト ク大麥小 ガ互ニ附着シ 原 Щ 地 謂ヘバ之レヲ指シ 上幹デ根** H. coeleste L. テ居ルノトハ異ッテ居ル、 シ 稱スル テ此重要ナ粿麥ヲモ載セ置 ト名ケタ者デ俗ニ Naked Barley ト呼ビ おほしまざくらノ大木 おほむぎハ獨 y ÚЦ 我日本ノ 岳地 カ ガアル ネ = 見 西南暖地 バナラナイ ルバカ 本幹 ガ短 リデアル、 方面デハ大抵一般ニ Æ 矮ナノデ櫻株 ノデアル 其将ハ容易ニ穀粒 此 ンナ譯ユヱ植物ノ教科書 謂 廣ク此はだかむぎヲ作リ普 ッタ 伊豆大島 ŀ æ 離レおほむぎノ様ニ ノデアラ ノ櫻株 ウ人 ナドニ ヘノ 丈位 同島泉

處迄

万巨

本に

别

二張

ŋ

出 n

ズ地

ト立チ居リ上ハ約十三

本程

=

處 ŀ

カラ分

其數本

・ハ横斜

シ中

石

旦地

F, 傾上

テ居

アル、 カラ突然

私

此幹ハ昔三

原

Щ

ノ時其本

方

山 上 レ

Ŀ

折

タ

處

力

ラ多

數

枝ガ萠出

短

イ

デ斧斤

ノ災ヲ発 大噴火

v

今日ニ

殘

"

夕

モ

デ ヨリ崩 アラウ

ŀ 來

思

フ